

山口大学(牽引型)

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ
実施期間: R2年~R7年

共同実施機関: 山口東京理科大学・宇部工業高等専門学校・宇部興産株式会社・株式会社トクヤマ徳山製造所

【実施体制】

地方基幹総合大学である山口大学が代表機関となり、山口県内で唯一の薬学部を持つ山口東京理科大学、地域で活躍する技術者を多く輩出する宇部工業高等専門学校の3つの高等教育機関に、化学・建材・機械事業をグローバルに展開する宇部興産株式会社と、化成・電気・セメント事業の主力生産拠点である株式会社トクヤマ徳山製造所という2つの民間企業を加えた5機関を連携機関として、女性研究者の増加と研究力向上、女性の上位職登用に効果的な仕組みを構築する。これらの連携機関に加えて、本事業の取組を地域全体に波及させるために、地域や県民に大きな影響力を持つ山口県と、中小含めた120以上の企業とのつながりを有する山口県産業技術センター、金融・シンクタンク・地域コンサルを手掛ける山口フィナンシャルグループの3機関を協力機関として、全8機関による「やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアム」を組織する。

さらに、事業開始後も協力機関を積極的に増やし、コンソーシアムの拡大を図り、地域におけるダイバーシティ推進の機運を高め、女性研究者の活躍を加速させる。

【特長】

1. 地域全体の女性研究者の活躍促進を目指す。
2. 「DAI (Diversity × AI) ラボ」を新設し、女性研究者の研究にAI技術を適用することで研究の活性化・効率化を促進する。
3. 県内の女性研究者ネットワークを構築し、女性研究者の視野拡大やモチベーションアップに繋げる。

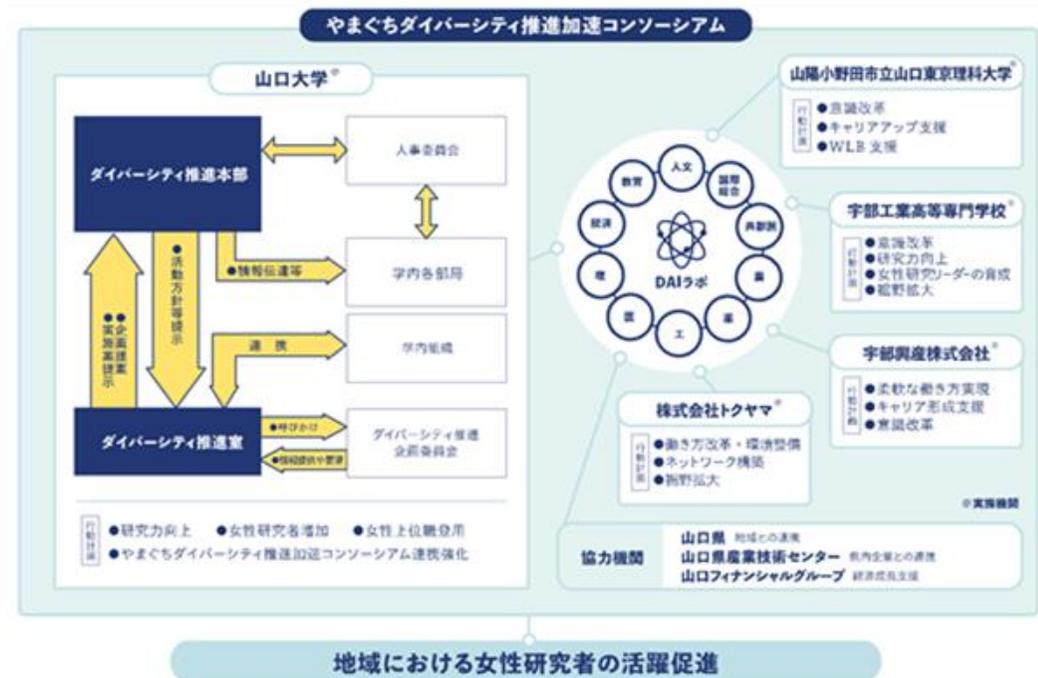
【取組概要】

女性研究者比率や研究力の向上を目指すとともに、山口の地域課題である女性活躍の弱さを克服するために、県内の高等教育機関、企業、地方自治体とコンソーシアムを組み、地域全体の女性研究者の活躍促進を目指す。

具体的には、以下の4つを柱として取り組む。

1. 地域全体の女性研究者の活躍促進
2. 研究力向上
3. 女性研究者増加
4. 女性上位職登用

【体制の概要】



【支援内容】

1.やまぐちダイバーシティ推進加速コンソーシアムの取組



2.研究力向上



3.女性研究者増加



4.女性上位職登用



【これまでの取組】

- ・女性研究者研究活動支援事業（H26-H28年度）
- ・長期休暇中の学童保育実施（H27年度-）
- ・ダイバーシティ推進室の設置（H29年度-）
- ・「優秀将来世代応援企業賞」受賞（R元年度）
- ・SOGIガイドライン策定（R元年度）
- ・教員公募の際のポジティブアクションを明記
- ・女子学生の理系選択による裾野拡大のためのセミナー「リケジョの未来」開催（H29年度）



【お問合せ】

機関名：山口大学ダイバーシティ推進室
所在地：山口市吉田1677番地1
連絡先：083-933-5997 ・ ydpo@yamaguchi-u.ac.jp
HP： <http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html>